
2022年度 連結業績予想の修正について

2023年3月23日
北海道電力株式会社

ともに輝く明日のために。
Light up your future.



— 目 次 —

□2022年度 連結業績予想	・・・	2
□2022年度 連結業績予想の修正概要	・・・	3

■ 2022年度 連結業績予想

2022年度通期の連結業績につきまして、至近の動向を踏まえ、2023年1月26日に公表した連結業績予想を修正いたしました。

(単位：億円、億kWh)

	2022年度見通し			今回見通し 対前年度増減
	今回公表 (A)	1月公表 (B)	増減 (A)-(B)	
売上高	8,970程度	9,210程度	△240程度	2,340程度
営業損益	△240程度	△510程度	270程度	△490程度
経常損益	△320程度	△620程度	300程度	△460程度
親会社株主に帰属する 当期純損益	△250程度	△530程度	280程度	△320程度
(対前年度増減率) 小売・他社販売電力量	(4.3%程度) 312程度	(5.4%程度) 315程度	△3程度	13程度
(対前年度増減率) 小売販売電力量	(8.6%程度) 240程度	(8.6%程度) 240程度	同程度	18程度

※小売販売電力量および小売・他社販売電力量は、北海道電力(株)、北海道電力ネットワーク(株)および北海道電力コクリエーション(株)の販売電力量を示す。

【主要諸元】

為替レート (円 / \$)	135程度	135程度	同程度	23程度
原油CIF価格 (\$ / bl)	100.0程度	100.0程度	同程度	22.8程度

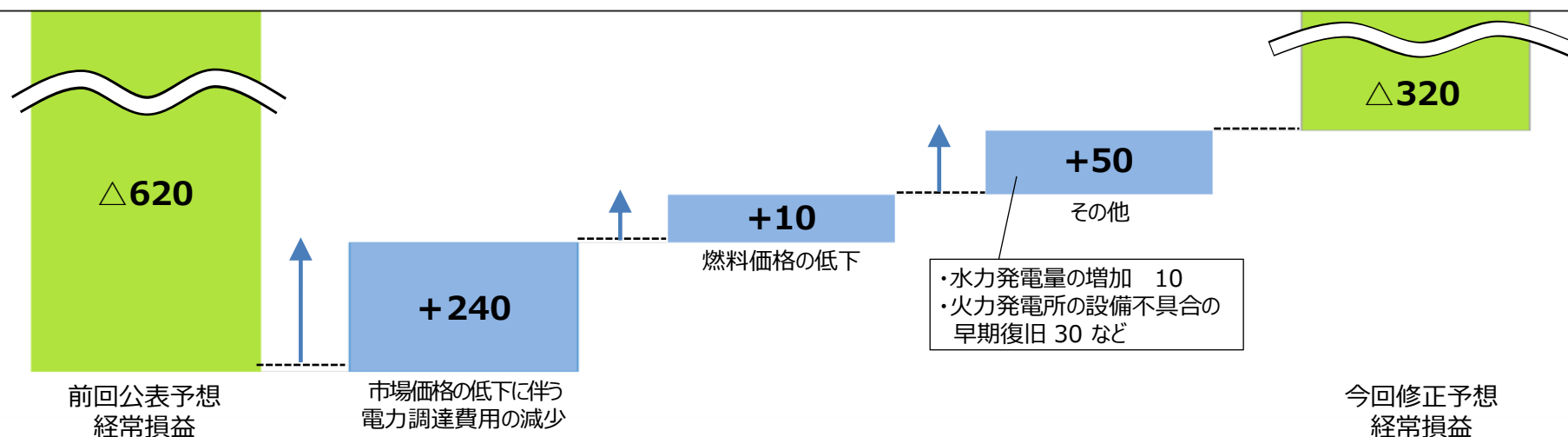
※3月以降、為替レートは135円/\$程度、原油CIF価格は84 \$ / bl程度と想定しております。

■ 2022年度 連結業績予想の修正概要

小売・他社 販売電力量	他社販売電力量が減少する見込みであることから、 1月公表値に比べ3億kWh減少の312億kWh程度となる見通しです。
売上高	他社販売収入が減少することなどから、 1月公表値に比べ240億円減少の8,970億円程度となる見通しです。
経常損益	卸電力市場価格の低下に伴う電力調達費用の減少や燃料価格の低下などから、 1月公表値に比べ300億円損失幅が縮小し、320億円程度の損失となる見通しです。
親会社株主に帰属 する当期純損益	経常損失が縮小する見込みであることなどから、 1月公表値に比べ280億円損失幅が縮小し、250億円程度の損失となる見通しです。

<経常損益の変動要因（対1月公表比較）>

（単位：億円程度）



(参考) 連結業績予想 - 経常損益の変動要因 (対前年度比較)

(単位：億円、億円程度)

